

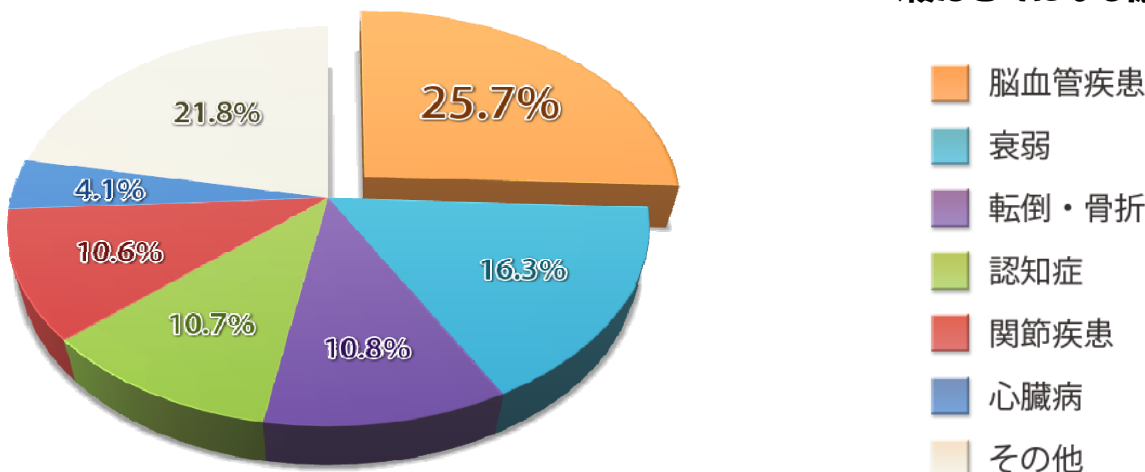
# TIA(一過性脳虚血発作)を覚えましょう

家族の脳卒中 最初の診断医は貴方です！

立川中央病院附属健康クリニック

ねたきりになる病気の第一位は認知症でも骨折でもなく脳卒中です。そして脳卒中の70%近くが脳梗塞です。脳出血・くも膜下出血と違って脳梗塞はその前兆の段階で治療がスタートできると治癒が可能な場合があります。それを最初に診断できるのはご家族の貴方です。

(寝たきりになる原因)



脳卒中のとは脳血管障害のことで以下の種類があります

- 1) 出血する脳卒中——① 高血圧性脳内出血・・・25%  
② くも膜下出血(破裂脳動脈瘤)・・・10%
- 2) 血管が詰まる脳卒中——③ 脳梗塞・・・65%

脳梗塞の原因部位は3か所あります。すなわち、①脳内血管そのものの動脈硬化による閉塞  
②頸部頸動脈の内膜の肥厚・プラークの流出 ③不整脈(心房細動)

**TIA(一過性脳虚血発作)はだれでも気がつく本格的脳梗塞の前兆です。**

脳梗塞症状が突然発現し、多くは2分～15分程度で完全回復する(最大24時間以内)。

症状：詰まりかかった血管により

「片麻痺・半身感覚障害・言語障害・視野異常・黒内障発作など」が突然に生じる

「あれ？右手が動かない・・・でもあっという間に治ってしまった」

「あれ？言葉がうまく出ない・・・でも15分経ったらなんでもない」など

TIAを一度起こすと近々本格的な脳梗塞が起こる確率が下記のごとくに高率です！

- 1週間以内に8%
- 1ヶ月以内に11.5%
- 3ヶ月以内に17.3%

\*TIAの疑いがあったら早目の受診が必要です(神経内科・一般内科・脳神経外科)

\*短時間で半身麻痺や言語障害が改善しない場合は、完成型脳梗塞の疑いで「救急車」です！  
発症から4時間半以内であればTPAという血栓溶解剤を使用することができます